

第1回学校運営協議会 記録

議事

①学校運営協議会の運営要綱について

【質問・意見】

・「生徒」という表記は「幼児児童生徒」の表記にした方がよいのではないか。

→変更したものを次回確認していただく。(教頭)

⇒拍手多数で、承認された。

②令和7年度の学校教育目標及び経営方針について

【質問・意見】なし

⇒拍手多数で、承認された。

③教育課程について

【質問・意見】

・地域の小学校弱視学級において、弱視の生徒が情緒学級の児童と同じ学習をしていることが見受けられる。これは避けられない学習環境なのか。可能であれば盲学校からアドバイスをすることは可能か。

→本来ない形である。センター的機能で関わりながらサポートしている。支援センターと情報を共有する。(教頭)

⇒拍手多数で、承認された。

④「地域とともにある・地域とともに持続的に発展していける学校」を目指して(学校の良さ・課題・具体的な対応)

【現在及び将来の盲学校に期待したいこと】

A 委員：在所者に盲学校の卒業生がいる。先ほどの説明でもあったが、人数の少ない学校である。しかし、とても重要な役割を担っている学校でもあるので、将来に渡って存続を続けて欲しい。

B 委員：盲学校の幼稚部から高等部までの連続した学びは将来を見据えた学びであったり、異年齢の交流であったり等、他校にはない強みである。今後、この強みを生かして行って欲しい。また、手で見るプロジェクト等、他県との交流のみならず国際的な交流も行っていることは素晴らしいことである。グローバルな視点を持つことができる。盲学校はこのように丁寧な学びができることが強みである。この強みを生かして今後も視覚支援教育をけん引する学校として頑張っていて欲しい。一方、個の学びが強みではあるが、逆を返すと手が届きすぎるなど、反対に作用してしまうことも念頭に置いておく必要がある。最後に、先生方はとにかく頑張っているが、持続可能という面では働き方改革も大切にしたい。

C 委員：盲学校在籍の幼児児童生徒は昨今、重複化、多様化してきているように感じる。そのような中、学校は、一人ひとりの能力を高められるような指導を行っている。先生方もよく勉強されている。今後も、体験活動を通して、実体験として将来の生活が充実するような力を身に付けて行って欲しい。その点で交流の体験はとても重要である。交流等を通して、想像力や日常生活に欠かせない実践力のある幼児児童生徒を育てて行って欲しい。

D 委員：現在28名が在籍とのことであるが、県の人口における割合的には非常に頑張っている学校である。専門的で丁寧な教育が行えるという強みを更に伸ばし継承して行って欲しい。一方、今後は、如何にして在籍幼児児童生徒に選ばれる学校になり得るのかを考えていく必要がある。センター的機能の活躍も山梨盲の強みである。弱視学級支援など視覚障害教育の充実に資する活動を幅広く行っており、就学・進学にもつながっている点は評価できる。今後の取組としては、見えにくさを抱えているが、見逃され、学習に困難さを持ってしまっている者を掘り起こせるような取組が県内に浸透できることを望んでいる。また、そのためにも、これだけ多岐に渡る専門的な支援を行う支援センターの人的環境がより充実するように県へ要望していき

い。

E 委員：ロービジョン外来の取組など、大学病院と連携している取組は全国的にも貴重であり、すばらしい。理療科への進学にも繋がるなど成果をあげている。今後も大切にしていって欲しい。また、継続的教育相談で早期教育が実現している。大切な時期の取組で就学にも繋がるなど、大成功の機能である。世間的には不登校が社会問題となっているが、山梨盲にはほぼ不登校がないなど、学びの場・自身の居場所として幼児児童生徒に信頼されている。素晴らしいと思う。課題としては、上記を為せている手厚さが、世間とのずれを生んでいないかということである。

F 委員：PTA 研修会で「のはら楽団」の方より「学校を卒業したら終わりではなく、そこからが本当のスタートである。」と言われた。県外の取組の例もあり、是非、対象者をよく知っている学校には、卒業後も色々と繋がれることを期待したい。そうなると卒業生や保護者も安心できる。また、交流の取組では、六星祭において交流のある高等学校の吹奏楽鑑賞がある。鑑賞するだけではなく、参加という形にできることを望んでいる。

F 委員：池田地区は学校が7校、幼稚園、大学なども含め教育が盛んな地域と言える。それを望んで転居される方も多い。「地域の子供は地域で育てる。」「自ら（地域）の安全は自ら（地域）で守る。」など、地域の見守り力・地域にある資源を活用できるように取り組めると良い。そのためにも、挨拶など、地域の方との円滑なやりとりができる社会生活上の基礎的なマナー、挨拶、態度など、社会生活で大切となる基礎的な力を地域（様々な地域行事等への参加を通して）の中で育てていって欲しいと思う。